

# KEL Custom Cloud Backup as a Service (BaaS) サービス開始のご案内



遠隔地データ保管に対するお客様のお悩みを解決するKEL Custom Cloud サービスの1メニューです

## 1 サブスクリプションサービスを利用して初期投資を抑えたい

- ▶ 初期費用が不要な月額サービスのため初期投資を抑えることが可能

## 2 情報システム担当者が遠隔地におらず運用そのものをアウトソーシングしたい

- ▶ データセンターも含めて当社が責任運用
- ▶ 障害発生もいち早く検知し迅速な保守対応を実施

## 3 データ量の予測がつかないためスモールスタートしたい

- ▶ 20TiB単位の提供となり、お客様のデータ容量に合わせたスモールスタートが可能

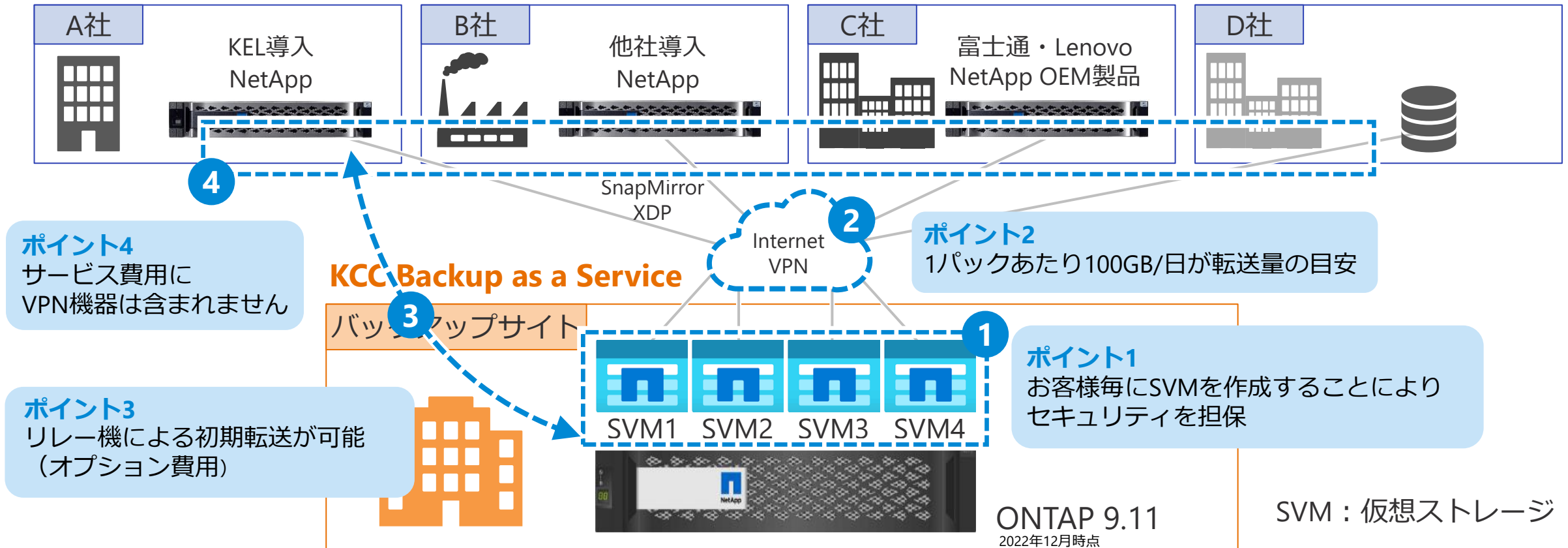
## 4 機器納期遅延によりシステム構築期間が長期化する傾向が高い

- ▶ オンプレで構築することに比べ非常に短期間でサービス利用開始が可能

# KCC Backup as a Service 概要

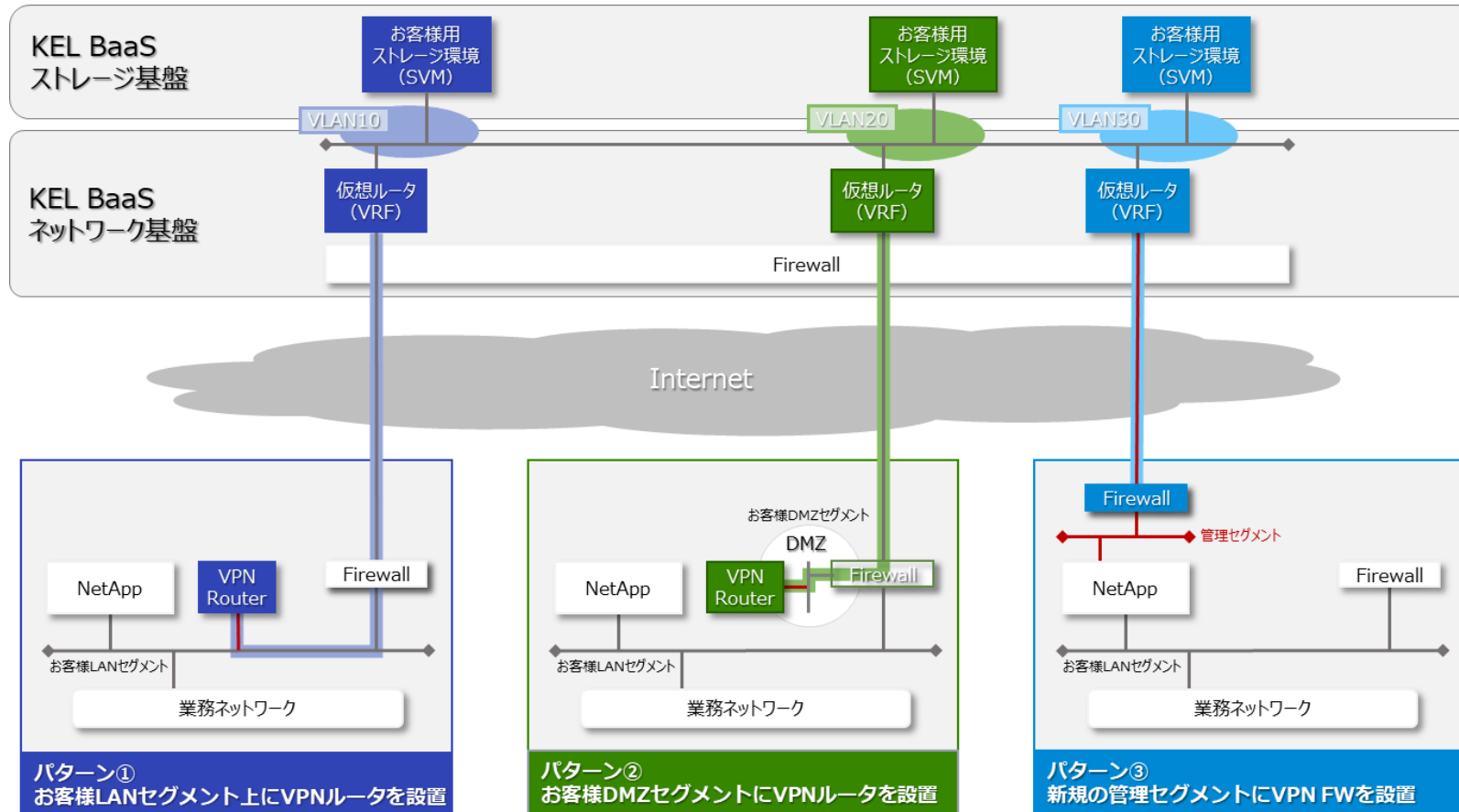
様々なONTAPに対応したセキュアマルチテナントKCC Backup as a Service

KCC Backup as a Serviceで安価で信頼性の高い遠隔地データ保管環境を提供



# ネットワーク接続形態

お客様の環境にあわせて3つのパターンから選択いただくことが可能です



# ネットワーク接続形態毎の比較

## パターン① お客様LANセグメントにVPNルータを設置

### お客様での準備項目

- VPNルータを公開する**グローバルIPアドレスの取得**  
※ 双方向通信となるためグローバル公開が必要
- VPNルータをグローバル公開するためのお客様FWに対する**Static NAT変換設定**
- お客様FWに対する下記の**許可ポリシー設定**

| 送信元                        | 宛先                                | Protocol | Port         |
|----------------------------|-----------------------------------|----------|--------------|
| [Trust]<br>VPN RT Local IP | [Untrust]<br>KEL Global IP        | IKE      | -            |
|                            |                                   | IP       | UDP/500,4500 |
| [Untrust]<br>KEL Global IP | [Trust]<br>VPN RT Global IP (NAT) | IKE      | -            |
|                            |                                   | IP       | UDP/500,4500 |

### 利点

- KCC BaaSの通信はNetAppからVPNルータ経由でカプセル化されるため、お客様の業務ネットワークにKELからの通信が到達することが出来ない  
※不適切な通信が流れるリスクの低減が可能

## パターン② お客様DMZにVPNルータを設置

### お客様での準備項目

- VPNルータを公開する**グローバルIPアドレスの取得**  
※ 双方向通信となるためグローバル公開が必要
- VPNルータをグローバル公開するためのお客様FWに対する**Static NAT変換設定**  
※ DMZをグローバルIPで構成している場合は不要
- お客様FWに対する下記の**許可ポリシー設定**

| 送信元                        | 宛先                              | Protocol | Port                |
|----------------------------|---------------------------------|----------|---------------------|
| [Trust]<br>NetApp MGT IP   | [DMZ]<br>VPN RT Local IP        | IP       | KELサービス通信<br>必要Port |
| [DMZ]<br>VPN Local IP      | [Untrust]<br>KEL Global IP      | IKE      | -                   |
|                            |                                 | IP       | UDP/500,4500        |
| [Untrust]<br>KEL Global IP | [DMZ]<br>VPN RT Global IP (NAT) | IKE      | -                   |
|                            |                                 | IP       | UDP/500,4500        |
| [DMZ]<br>VPN RT Local IP   | [Trust]<br>NetApp MGT IP        | IP       | KELサービス通信<br>必要Port |

### 利点

- 当社サービス通信内容をお客様FW上で**可視化可能**
- お客様の業務ネットワークにInternetからの直接通信を行なわないポリシーとしている環境に対応

## パターン③ 新規の管理セグメントにVPN FWを設置

### お客様での準備項目

- KELとのVPN接続用Internet回線敷設
- KELサービス管理用ネットワークの構築  
※ VPN接続機器でInternet回線を直収するためRouterだとSecurityが脆弱となることからFirewallを設置いただく必要がございます

### 利点

- お客様ネットワーク上にKELサービス通信が流れないため**お客様業務通信への影響がない**



## 専用ポータル

専用ポータル経由で、利用状況の確認とお客様向けSVMの設定変更が可能



## KEL/KTSのノウハウ・実績

- NetAppのSVM機能でのセキュアなマルチテナント環境構築実績
- 異なるONTAP Verでも転送・復旧が可能（NetApp SnapMirror XDPモードを使用）
- **専用リレー機を用いたローカルコピー&物理搬送により初期転送の所要時間を大幅に削減**



- 国内最上位「スターパートナー」
- 24時間365日対応の全国保守網
- NetApp Partner of the Year 2022/Service Partner of the Year 2022（Japan）受賞
- NetApp APAC Solution Innovation Award 2022（APAC）受賞

## 一時費用

なし

ただし、リレー機を用いた初期転送オプションをご利用される場合は別途費用が発生します

## ランニング費用

1パック (20TiB) あたりの月額料金

お客様のバックアップ対象の容量が30TiBの場合は契約容量は2パック = 40TiBとなります

(お客様メインサイトに設置されたストレージ内の対象ボリュームサイズ)

バックアップデータ容量が契約容量を超過した場合は超過分の料金を頂戴します

(バックアップサイトに転送されたコピーボリュームのサイズ)

## サービス料金に含まれないもの

お客様側のIPsecVPN環境 (インターネット契約、VPN Router/VPN Firewallなど)

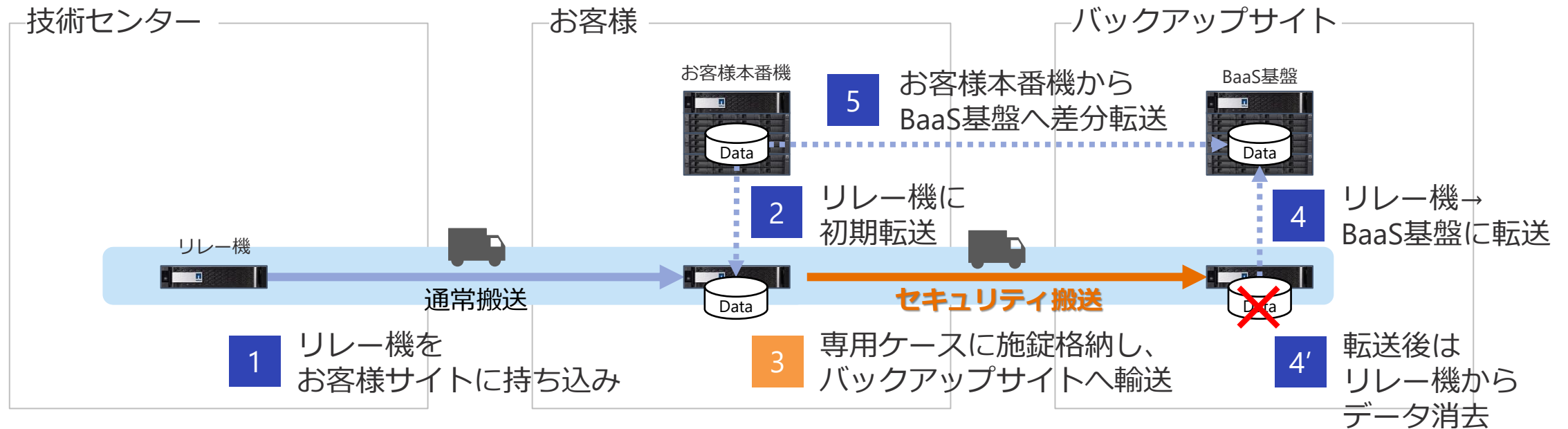
サービス開始後のSnapmirror再設定・追加、SVM設定変更などの構成変更作業費用

(一部の設定はお客様管理者にて実施いただくことが可能です)

# ご参考：リレー機を用いた初期転送

## サービス開始までの期間短縮及び費用削減

初期転送の所要時間、回線負荷、費用を劇的に抑えるリレー機ソリューション



- ✓ SnapMirrorは、Snapshotのメタデータから、自身のミラーを判別するため、初期転送を回線経由ではなく、リレー機を使用したLocalコピーを行うことで迅速な対応が可能



本サービスはお客様データをバックアップサイトにお預かりするサービスとなりますが、**保管されたバックアップデータを本番データとして提供（=お客様からの直接アクセス）することを想定したサービス内容とはなっておりません。**

保管されたバックアップデータをご利用いただくためには、**お客様本番機（または代替機）にリストアいただくことが必須**となります。ただし、本サービスで利用するネットワークはベストエフォートのインターネットVPNとなるためネットワーク経由でのリストアは可能なものの、転送速度の観点から現実的ではありません。

そのため、メインサイトが被災した際に早急にデータ復旧させるための手順として本サービスでは以下をお勧めしております。

- ①お客様でご準備した代替機をバックアップサイトに搬入
- ②バックアップサイト内でBaaS基盤から代替機にローカルコピーを取得（リストア）
- ③代替機をメインサイトへ搬出・再設置し、本番データとして利用再開する

（上記①～③を当社技術員が有償作業のご支援することも可能です）



**KEL**  
KANEMATSU ELECTRONICS LTD.

© 2023 Kanematsu Electronics Ltd.